

## 「多発する災害に備える講演会と意見交換会」のご案内

秋冷の候、皆様には益々ご清祥の段心よりお慶び申し上げます。

昨年は東日本大震災に加え、台風12号による紀伊半島南部の土砂災害被害など大規模な災害に見舞われた一年でありました。また、今年も全国的に豪雨災害などに苦しめられ、近畿地方では宇治市で浸水による大被害が起きました。ここに被災された皆様に対して心からお見舞い申し上げます。

さて、NPO都市災害に備える技術者の会では、これら頻発する大災害に備えてどのように自覚し覚悟を持つべきかについて学ぶため、長年建設省・国土交通省の第一線で活躍された大石久和氏をお迎えして講演会を開催することとしました。

大石久和氏は、国土学、国土計画が専門で、建設省（現国土交通省）に入省後、道路局長、国土交通省技監などを歴任。2004年7月より（財）国土技術研究センター理事長に就任され活躍されています。

講演会では、頻発する大災害の歴史を踏まえ、国・国土交通省の取り組みやインフラ整備の重要性について分かりやすく解説していただく予定です。

また、第Ⅱ部では意見交換をする時間を設けています。

諸事多端の折ではございますができるだけ多くの皆様のご参加をお待ちしています。

### 記

- 1 日 時：平成24年12月15日（土）10時30分～12時
- 2 場 所：大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）  
住所：大阪府中央区大手前1-3-49 京阪天満橋駅、地下鉄天満橋駅東へ350m  
電話：06-6910-8500
- 3 講 師：大石久和氏 （財）国土技術研究センター 理事長 （元国土交通省技監）
- 4 演 題：Ⅰ部 『大災害頻発国に暮らす自覚と覚悟』 1時間程度  
Ⅱ部 意見交換 30分程度
- 5 参加費：無料
- 6 お申込み・問合せ先：NPO都市災害に備える技術者の会 事務局 伊藤東洋雄  
Tel&Fax 0745-73-7497 E-mail t.s.ito.1823@kcn.jp  
※お申込みは所属とお名前をE-mailにてお願いします。  
※座席の制約により先着50名様で締め切らせていただきます。
- 8 申込締切：平成24年12月8日（土）

### [ 大石久和氏 プロフィール ]

- 1970年 京都大学大学院工学研究科修士課程修了 同年 建設省入省
- 1983年 近畿地方整備局奈良国道工事事務所長
- 1999年 建設省道路局長
- 2002年 国土交通省 技監
- 2004年から現職
- 2005年 東京大学大学院情報学環特任教授
- 2008年 京都大学大学院経営管理研究部特命教授
- 近 著 「国土と日本人 災害天国の生き方」(中公新書・2012年2月)  
「日本人はなぜ大災害を受け止めることができるのか」(海竜社・2011年10月)